

今回紹介する「いきいき女性」

加藤 組

一級とび技能士

よしだ

吉田

まみこ

麻美子さん

今回は、建設業の中でも数少ない「とび職」の女性を紹介します。

とび職は、建設業で高いところでの作業を専門とする職人のことで、一番最初に現場に入り作業のための足場や鉄骨を組んだり、作業場での足回りを整えたりします。作業員が作業を行う上で、重要な仕事のひとつで、設備工事においては建物内部の重量物の移動、設置などを専門に行うとび職人もいます。



とび職の資格では、とび技能士という国家資格があり、1級～3級に区分されています。

そのなかでも、一級とび技能士※1資格取得者は空知管内で469名おり、そのうち女性はたった1名です。道内での人数となると、女性の一級とび技能士は2名しかおりません。その1名が、吉田麻美子さん(36)で岩見沢市内にある加藤組さんに勤務されているとの話を聞き、今回取材させて頂くことにしました。

※1 とび技能士検定

とびの段取り、仮設の建設物の組立てや解体、掘削、土止めや地業など、とびに関する能力を認定する国家資格で、1級は①丸太又は鋼管を使用して小屋組の作業②そり(こした)に載せた重量物の運搬の作業③重量物の目測の作業などについての試験を実施。

## ○本人インタビュー

吉田さんは、岩見沢市内の加藤組で空知管内で女性でただ一人の「一級とび技能士」としてお仕事をしています。

### ・これまでの経験年数や現在のお仕事などについてお聞かせください。

仕事の経験年数は、だいたい19年ぐらいですね。現在行っている作業現場は、ポンプで農業用水を汲み上げる揚水機上の大型ポンプ設置作業現場で、基礎の型枠の打設やはつりなどのほか、大型機械の運び出しや設置作業に従事しています。この現場ではないですが、高いところの作業のための足場組み立てなどにも従事してきました。

### ・「一級とび技能士」の資格や「職業訓練指導員」の資格をお持ちですが、資格取得のきっかけなどをお聞かせください。



岩見沢地方高等職業訓練校を卒業後、平成12年に二級技能士の資格は取得していたのですが、平成24年の秋に後輩が二級の試験を受けると聞いたので、私も実力を試してみようと一級技能士を受けたのがきっかけですね。

「職業訓練指導員」※2の資格については、勤務先の加藤代表に勧められ、平成25年3月に取得したのですが、職業訓練校などで指導できる資格なので、後輩の指導にも役に立つと思いつきました。

#### ※2 職業訓練指導員

職業訓練指導員とは、職業能力開発促進法により定められ、職業のための技能や知識の指導を行うための資格で、公共職業能力開発施設等において、公共職業訓練及び認定職業訓練を行います。

### ・あまり女性にはなじみのない仕事だと思われそうですが、この職場に勤めるきっかけは何かありましたか。

きっかけというよりは、母と祖母が同じく建設関係の仕事をしていたので、自然な流れで加藤組に入った感じですね。母はとび職で、祖母は土木作業員をやっていました。今は私の息子もとび職をやっていて、そんな建設関係の多い家族ですね。

### ・家事との両立とか、休日の過ごし方など、よろしければお聞かせください。

仕事と家庭の両立という部分では、息子の嫁に家事を手伝ってもらっているので非常に助かっており、感謝しています。休日は、以前はペットの洋服作りなどを趣味で行っていたのですが、最近は息子夫婦に子どもが出来て、休みはもっぱら孫の世話と除雪をしていますね。

**・男性が多い職場だと思われませんが女性で良かったこと、困ったことなどありましたか。**

女性で良かったことと言えば、男の人では届かないような狭いところに入り易いことですかね。それぐらいで特別に女性だからといって、良かったと思うことはあまりなかったですね・・・。

困ったことと言いましたら、建設現場での仕事をする上で女性が行ってはいけないと法律で定められている部分※3があって、出来ない作業などもあることですね。

ですけど、この点に関しては協力会社の日星電機さんに配慮して頂いて、たいへん助かりました。そうでなければ、今の自分がなかったと言えますね。

※3「女性労働基準規則」のこと

作業風景



**・仕事に対する意気込みや目標などお聞かせください。**

安全第一は当然ですが、後輩の指導などを今後も頑張っていくつもりです。先ほども話しましたが「職業訓練指導員」の資格も取得しましたので、後輩の指導にはより力を入れていきたいです。

働ける限りは、いつまでも現場で仕事を続けていき、後輩の見本になるように頑張っていきます。

## ○職場の方々のお話

**・女性を採用した理由について、もしありましたら教えてください。**

特に女性だからという理由で、吉田さんを採用したわけではないですね。男性や女性関係なしにやる気のある、いい人材を探していたところ、吉田さんに出会い、採用した形ですね。

ただ、吉田さんを採用して、それまで男ばかりで雰囲気殺伐としている感じがありましたけど、吉田さんが加わり華やかになったところがあります。そういった面で女性を採用した結果、良かったところがありますね。

**・吉田さんの仕事での働きぶりはどうでしょうか。**

やる気・向上心があるのはもちろんですし、私たちが普段気づかないような片付けや掃除など、そういった面で女性らしく几帳面であり、いろんなところに気づいてく

れるのでとても助かってます。

**・男性が多い職場で、女性が働き易いように気をつけている点などありますか。**

女性が働きやすいようにしている点とは違いますが、建設現場は作業員全員でやっていく仕事なので、作業で和気藹々と仲良くやっていくように心がけております。

あとはトイレぐらいですかね。協力会社の日星電機さんにも協力いただいて、特別に男女別にトイレを準備したりしています。

ご協力いただいた皆さま



○ 取材にご協力いただいた職場の皆さま

加 藤 組                                  代表 加藤 様

株式会社日星電機岩見沢支店

開発システム部 開発二課 課長 藤川 様